

2024 年度幹事会議事録

日 時 2025年1月20日（月） 13時00分～14時45分
場 所 WEB会議／中央大学理工学部（ハイブリッド）

出席者：

[支部長] 四宮 [副支部長] 菅原、敷野、平山、 [監事] 津越、安田
[常任幹事] 青木、板橋、稲川、植田、上野、梅林、岡村、勝又、坂元、島田、東海林、
高橋（由）、高橋（豊）、豊田、中村、西垣、古庄、山口
[幹事] 齋藤、鈴木（悠）、田中、半田、森田、吉川
[参与] 山本、中込、高田、中村、宮村

欠席者：宮下、伊藤、桑田、菅沼、西島、沼子、南、福原、南木

1. 前回議事録確認

2024 年度関東支部第3 回常任幹事会（2024 年 11 月 11 日開催）議事録＜四宮支部長＞
・議事録【公開済】（別紙1-1）について確認・承認された。

2. 報告事項

1. 会計報告 <敷野副支部長>

資料（別紙2-1）に基づき、正味財産増減計算書、貸借対照表について報告があり、承認された。講習会収入（基礎セミナー）で収入が予算額より増えていることなどが説明された。また、記念事業特定預金についての議論があった。

2. 理事会報告 <安田理事>

資料（別紙2-2）に基づき、2024年度第5回理事会における財政安定化、未来戦略構想WG、「分析化学」掲載料についての報告があった。未来戦略構想WGの情報として「ぶんせき」誌の再冊子化、年会費の改定などの議論があることが追加された。

3. 各誌編集委員会報告 <四宮支部長／岡村常任幹事／梅林常任幹事>

・「ぶんせき」：口頭でページ数減少や広告などについて議論されているという報告があった。

・「分析化学」：口頭で論文賞、特集号執筆依頼などについて議論されているという報告があった。

・「Anal. Sci.」：口頭で、40周年特集号の企画などについての報告があった。

4. 各地区活動報告<各地区担当>

・群馬・栃木<菅原副支部長・稲川常任幹事>：資料（別紙 2-3）に基づき、12/6（金）に開催された群馬・栃木地区分析技術交流会の報告があった。来年度も開催予定。

・茨城<坂元常任幹事>：資料（別紙 2-3）に基づき、12/13（金）に開催された茨城地区分析技術交流会の報告があった。来年度も開催予定。

・千葉<西垣常任幹事>：口頭で、1/29（水）に開催予定の千葉分析化学交流会の

説明があった。

5. 若手の会活動報告 <岡村常任幹事>

資料（別紙2-4）に基づき、11/22（金）に開催された関東支部若手交流会の報告があった。来年度は東北支部との合同開催の予定。

6. 分析イノベーション交流会活動報告 <豊田常任幹事>

資料（別紙2-5）に基づき、12/23（月）、24（火）に開催された分析イノベーション交流会の報告があった。

7. 支部主催セミナー報告 <敷野副支部長>

口頭で本年度の分析化学基礎セミナー（7月及び11月開催済）、安全セミナー（2月開催予定）について説明があった。また、基礎分析化学実習講習会の今後についての説明があった。

8. 支部表彰の件 <四宮支部長>

資料（別紙2-6）に基づき、本年度の支部表彰（新世紀賞2件、新世紀新人賞2件）の説明があった。

9. その他

特になし。

3. 協議事項

1. 分析イノベーション交流会の本部移管の理事会申請について<四宮支部長>

分析イノベーション交流会の本部移管についての理事会への申請理由や方針などについて説明があり、議論した結果、来年度は関東支部の事業として継続することとなった。また、分析イノベーション交流会事業の予算規模や外部との連携などの観点を整理して、本部移管については今後さらに議論していくことになった。

2. 2025年度支部役員（案）について<四宮支部長>

資料（別紙3-1）に基づき、2025年度支部役員（案）の説明があり、別紙3-1では一人検討中の方を含むため、その修正案を引継ぎ委員会までにメール審議することとなった。

3. 2025年度事業計画（案）について<四宮支部長>

資料（別紙3-2）に基づき、2025年度事業計画（案）の説明があり、協議事項1.の結果に基づき、分析イノベーション交流会を加筆することで承認された。

4. 2025年度予算計画（案）について<敷野副支部長>

資料（別紙3-3）に基づき、2025年度事業計画（案）の説明があり、協議事項1.の結果に基づき、分析イノベーション交流会の来年度申請予算を加えることで承認された。

5. その他 <四宮支部長、稲川常任幹事>

口頭で、関東支部ホームページ、関東支部若手の会ホームページの更新について説明があり、承認された。

以上